電話に出られないときメッセージをお預かり

留守番電話サービス

お申込 必要

月額使用料 300円（税別）

電波が届かないところ（圏外）にいたり、電源を切っている場合などに、ドコモの留守番電話サービスセンターがお客さまにかわって伝言メッセージをお預かりします。また、お客さまの応答メッセージのみ伝えて伝言メッセージをお預かりしない「不在案内」サービスもあります。

Contents

■留守番電話サービスとは・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

■操作方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

●開始／停止方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
●新しい伝言メッセージの再生／保存／消去方法・・・・・・・・・・ 4
●新しい伝言メッセージの確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
●保存したメッセージの再生／保存／消去方法・・・・・・・・・・・ 6
●呼出時間の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
●応答メッセージの作成／変更・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
●発信者番号案内の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
●不在案内を使う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
●通話中着信設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
●遠隔操作設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

■ご利用料金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

■ご利用上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

こんなときに留守番電話サービスが使えます。

●電波が届かないところにいるとき　●携帯電話の電源が入っていないとき

●設定した呼出時間内※に応答しなかったとき

※呼出時間は、0～120秒の間で任意に設定できます。

サービスのポイント

伝言メッセージは、1件あたり最長3分、最大20件。

※音声電話・テレビ電話それぞれ20件ずつ保存されます。

保存期間は72時間。

※録音された時点から72時間です。72時間を超えると順次消去されます。

さらに便利!

ドコモ留守電アプリ
(Android)

ドコモスマホをお使いのお客様は、
ドコモ留守電アプリがご利用いただけます。

録音された伝言メッセージを一覧で管理し、好きな順番で再生できます！

※iPhoneをご利用の方は、ビジュアルボイスメールをご利用いただけます。

留守番電話サービスの開始

留守番電話サービスのご契約時には、本サービスの設定は「開始」になっています。※

※転送でんわサービスが開始されている場合を除きます。※留守番電話サービスを「開始」にしていても電話をかけることができます。

ダイヤルボタン操作

1. 1 4 1 1 を押してください。

ガイダンス
ただいまから、留守番電話サービスを開始します。

※ガイダンスは留守番電話サービスの設定状態により異なります。

2. を押して終了します。

※電源が入っていて電波が届いている場合、留守番電話サービスセンターへ転送されるまでは電話に出ることができます。

留守番電話サービスの停止

ここでいう「停止」とは、留守番電話サービスのご契約そのものを解約するものではありません。※

※サービス停止中でも月額使用料はかかります。

ダイヤルボタン操作

1. 1 4 1 0 を押してください。

ガイダンス
サービスを停止しました。

※ガイダンスは留守番電話サービスの設定状態により異なります。

2. を押して終了します。

※留守番電話サービスを停止していても、お話し中にかかってきた電話は留守番電話サービスセンターに接続(自動または手動接続)することができます。
※留守番電話サービスを停止にしていても、伝言メッセージの再生、応答メッセージの変更など各種操作は通常どおり行えます。
また、停止の操作を行ったときに、新しい伝言メッセージをお預かりしている場合には、音声ガイダンスでお知らせします。

●転送でんわサービスを同時にご契約されている場合

2つのサービスを同時に「開始」にすることはできませんが、転送でんわサービス「開始」の状態で、転送先の電話が通話中の場合には留守番電話サービスセンターに伝言メッセージを録音することができます。

新しい伝言メッセージの再生・保存・消去

留守番電話サービスセンターでお預かりしている新しい伝言メッセージを再生します。

●新しい伝言メッセージがない場合は、その旨を音声ガイダンスでお知らせし終了します(通話料はかかりません)。

ダイヤルボタン操作

1. 1 4 1 7 を押してください。

ガイダンス
【新しいメッセージがある場合】
×件の新しいメッセージがあります。

ガイダンス
×番目のメッセージです。…

※お客さまあてのメッセージ1件分が再生されます。

ガイダンス
このメッセージを消去するには3を、もう一度聞くには1を、保存するには2を、次のメッセージを聞くには#を押してください。

2. 1 (もう一度聞く)
2 (保存する)
3 (消去する)
(次のメッセージを聞く)

いずれかを押してください。

1を押すと→1件分がもう一度再生されます。
2を押すと→「保存しました。」
3を押すと→「消去しました。」 の音声ガイダンスが流れます。
#を押すと→次のメッセージが再生されます。

※すべてのメッセージの再生が終わると、次の音声ガイダンスが流れます。

ガイダンス
メッセージは以上です。…

3. ＊ を押して終了します。

※ダイヤルボタン操作の場合(遠隔操作において、電話番号とネットワーク暗証番号を入力する際は除く)、次に行う手順がわかれば音声ガイダンスの途中でも操作が可能です。

新しい 伝言メッセージの 確認

留守番電話サービスセンターに伝言メッセージがあるかないかは、以下の方法で確認することができます。

1
「メッセージ問い合わせ」で確認できます。また、メッセージの増加をお知らせすることも可能です。

2
1 4 1 7 ☎ を押して、留守番電話サービスセンターを呼び出しても確認できます。
詳しくは、4ページ「新しい伝言メッセージの再生・保存・消去」をご覧ください。

3
待受画面にアイコンが表示され、確認できます。

●留守番電話サービスセンターに伝言メッセージがあるかないかを確認したい場合
1 4 1 7 ☎ を押して留守番電話サービスセンターを呼び出すか、伝言メッセージの有無をメニュー操作などで確認できます。

●伝言メッセージ再生後は
2 保存する、または 3 消去する、のいずれかの操作を行ってください。どちらの操作も行わなかった伝言メッセージは、新しいメッセージとして残ります。たとえば、再生途中で電話を切ってしまった場合や # を押して次のメッセージを再生した場合などは、「新しいメッセージ」として残ります。次に、1 4 1 7 ☎ で伝言メッセージを聞く場合は、新しいメッセージとして再度同じメッセージが再生されますのでご注意ください。

●伝言メッセージの保存期間は72時間
録音された時点から72時間です。72時間を超えると順次消去されます。

●お預かりできる伝言メッセージは20件まで
いつでも新しい伝言メッセージが受けられるように、重要でないメッセージはできるだけ消去することをおすすめします。

●保存した伝言メッセージを再生するには
1 4 1 7 ☎ から伝言メッセージを再生しようとした場合、保存したメッセージがあっても、新しいメッセージをお預かりしていなければ、留守番電話サービスセンターにつながらずに終了してしまいます。保存した伝言メッセージを再生するには、6ページ「保存した伝言メッセージの再生・保存・消去」をご覧ください。

●間違えて伝言メッセージを消去した場合
お客さまが電話を切る前に以下の操作を行うことにより再度メッセージを聞くことができます。
(1)メッセージが1件のみ→ 1 を押す　(2)メッセージが2件以上→ ＊ ▸ 1 を押す

●電波の届かないところにいるときや電源を切っているときに伝言メッセージをお預かりした場合
伝言メッセージがあることを示すアイコンがリアルタイムに表示されない場合があります。電波の届くところに移動したときや再度電源を入れたときは、留守番電話サービスセンターにお問い合わせすることをおすすめします。

伝言メッセージの通知タイミングは?
●新規に蓄積されたとき　●未読の伝言メッセージ件数が変化したとき
●留守番電話サービスセンターに問い合わせたとき
●ショートメッセージサービス(SMS)の問い合わせを行ったとき　●発着信時

保存したメッセージの 再生・保存・消去

ダイヤルボタン操作

1 1 4 1 6 ☎ を押してください。

ガイダンス
×件の保存メッセージがあります。メインメニューです。メッセージを聞くには 1 を、サービス内容を変更するには 9 を、終了するには ＊ を押してください。

2 1 を押してください。

ガイダンス
×番目の保存メッセージです。…
※お客さまあてのメッセージ1件分が再生されます。

ガイダンス
このメッセージを消去するには 3 を、もう一度聞くには 1 を、保存するには 2 を、次のメッセージを聞くには # を押してください。

3 1 (もう一度聞く)
2 (保存する)
3 (消去する)
(次のメッセージを聞く)
いずれかを押してください。
1 を押すと→1件分がもう一度再生されます。
2 を押すと→「保存しました。」
3 を押すと→「消去しました。」 の音声ガイダンスが流れます。
を押すと→次のメッセージが再生されます。
※すべてのメッセージの再生が終わると、次の音声ガイダンスが流れます。

ガイダンス
メッセージは以上です。…

4 ＊ ☎ を押して終了します。

●伝言メッセージの保存期間は72時間
録音された時点から72時間です。72時間を超えると順次消去されます。保存した伝言メッセージを再生し、再度「2 保存する」を選んだ場合でも保存期間は変わりません。

●他の電話機から伝言メッセージを聞くには
ドコモの携帯電話、一般電話、NTT公衆電話などから各種操作ができます。詳しくは、16ページ「他の電話機から の遠隔操作」をご覧ください。

●新しい伝言メッセージがある場合
保存した伝言メッセージより先に新しい伝言メッセージが流れます。

●伝言メッセージがない場合
「メッセージはお預かりしておりません。」という音声ガイダンスが流れます。引き続き他の操作を行う場合はメインメニューに従ってください。

伝言メッセージを残すときに
「録音後、終了するには 1 を…」という応答メッセージが流れますが、1 を押さなくても伝言メッセージは録音されます。3分を超えるか、録音途中で電話を切ると、切断前までの部分が蓄積されます。

呼出時間の設定

電波が届いている状態で留守番電話サービスセンターに接続されるまでの呼出時間を設定できます。

●0～120秒の間で秒数を設定でき、その間は電話に出ることができます。

ダイヤルボタン操作

1 4 1 9 ☎ を押してください。

ガイダンス
留守番電話サービスの呼出秒数を0から120の間で入力し、最後に # を押してください。

2 × × × # を押してください。

ガイダンス
呼出秒数を×××秒に設定いたします。よろしければ #を、訂正するには＊を押してください。

3 # ☎ を押して 終了します。

ひとことアドバイス

伝言メモと併用するときは?

携帯電話の伝言メモと留守番電話サービスを同 時に設定した状態で、留守番電話サービスを優先 させる場合は、留守番電話サービス呼出時間を伝 言メモの呼出時間より短く設定してください。

- 留守番電話サービスご契約時は、呼出時間は15秒に設定されています。
- 設定できる呼出時間は0～120秒です。
- 呼出時間の設定は、留守番電話サービスを一度停止した後も保存されます。
- 呼出時間を0秒に設定した場合、携帯電話の着信履歴に残らずに直接留守番電話サービスセンターにつながります。
- 電源が入っていない場合、電波が届かないところにいる場合は、直接留守番電話サービスセンターにつながります。
- 電波の状況によっては、設定した呼出時間と実際の呼出時間が異なることがあります。

応答メッセージの作成・変更

電話をかけてきた方へ流れる「応答メッセージ」の種類を選ぶことが可能です。

留守番電話サービスには以下の2つの機能があります。

留守番電話機能
発信者の伝言メッセージをお預かりする。
留守番電話の応答メッセージ ▶ 8・9ページ

不在案内機能
発信者の伝言メッセージをお預かりしない。
不在案内の応答メッセージ ▶ 11・12ページ

留守番電話応答メッセージの種類

以下の3パターンから選択できます。ご契約時には、「システム音声」に設定されています。

■「すべて自分の声」で登録した応答メッセージ

3分以内であれば、お好きなメッセージを自由に録音できます。

■「名前のみ自分の声」で登録した応答メッセージ

「システム音声」の応答メッセージのなかで、名前のみを自分の声で録音することができます。

［コチラハ（システム音声） やまもと 自分の声 デス（システム音声） ※続いてシステム音声による応答メッセージが流れます。］

■「システム音声（女性の声）」による応答メッセージ ご契約時の応答メッセージ

［発信音の後にメッセージを録音してください。録音後、終了するには 1 を、メッセージを確認・変更するには # を押してください。］

応答メッセージを「システム音声」から変更する場合の操作

ダイヤルボタン操作

1 1 4 1 6 ☎ を押してください。

ガイダンス
×件の新しいメッセージがあります。メインメニューです。…サービス内容を変更するには 9 を、終了するには ＊ を押してください。

2 9 を押してください。

ガイダンス
ただいま留守番電話に設定されています。不 在案内に変更するには 1 を、応答メッセージを確認・変更するには 2 を、…押してください。

3 2* を押してください。

＊不在案内の応答メッセージを既に録音している場合は、2 の後に 1 を押してください。その後以下のガイダンスが流れます。

ガイダンス
留守番電話の応答メッセージを確認するには 1 を、ご自分の声で録音するには 2 を、名 前のアナウンスを利用するには 4 を、このメ ニューを終了するには ＊ を押してください。

④以降の操作は9ページへ続きます。

「すべて自分の声」に変更

「名前のみ自分の声」に変更

8ページ ③ の続き

「すべて自分の声」に変更

4 **2** を押してください。

ガイダンス
発信音の後に応答メッセージを録音してく ださい。終わりましたら # を押してください。

応答メッセージを録音します。

※応答メッセージの録音時間は3分間です。

5 **#** を押してください。

ガイダンス
【録音した応答メッセージが再生されます】
このままでよければ 1 を、変更するには 2 を、この録音を取り消して変更前の応答メッセージを使用するには * を押してください。

6 **1** を押してください。

※この部分にもガイダンスがありますので、ガイダンスがはじまってから行ってください。

7 ***** ***** ☎ を押して終了します。

8ページ ③ の続き

「名前のみ自分の声」に変更

4 **4** を押してください。

ガイダンス
発信音の後に名前のみを録音してください。終わりましたら # を押してください。

名前のみを録音します。

※応答メッセージの名前の録音時間は10秒間です。

5 **#** を押してください。

ガイダンス
相手の方には次の名前のアナウンスが流れます。
【こちらは○○です。】
このままでよければ 1 を、変更するには 2 を、この録音を取り消して、変更を中止するには * を押してください。

6 **1** を押してください。

※この部分にもガイダンスがありますので、ガイダンスがはじまってから行ってください。

7 ***** ***** ☎ を押して終了します。

変更した応答メッセージは「システム音声」に戻すことができます。

[例]「すべて自分の声」から「システム音声」へ変更する場合

●ダイヤルボタン操作

1 **1** **4** **1** **6** ☎ を押してください。

ガイダンス
× 件の新しいメッセージがあります。メインメニュー です。…サービス内容を変更するには 9 を、終了 するには * を押してください。

2 **9** を押してください。

ガイダンス
ただいま留守番電話に設定されています。不在案内に変更するには 1 を、応答メッセージを確認・変更するには 2 を、…押してください。

3 **2** * を押してください。

*不在案内の応答メッセージを既に録音している場合は、2 の後に 1 を押してください。その後以下のガイダンスが流れます。

ガイダンス
留守番電話の応答メッセージを確認するには 1 を、ご自分の声で再度録音するには 2 を、システム音声に変更するには 3 を、…押してください。

4 **3** を押してください。

ガイダンス
システム音声に変更しました。名前のアナウンスを利用するには 2 を、このメニューを終了するには * を押してください。

※「名前のみ自分の声」から「システム音声」へ変更する場合は、上記 ③ の操作が異なります。音声ガイダンスに従って操作してください。
※「すべて自分の声」「名前のみ自分の声」で登録したメッセージを「システム音声」に変更すると応答メッセージは消去されます。再び登録するにはあらためて録音してください。

発信者番号案内の設定

伝言メッセージと一緒に相手の方の電話番号を音声で聞くことができます。

ダイヤルボタン操作

1 **1** **4** **1** **6** ☎ を押してください。

ガイダンス
×件の…があります。メインメニューです。…サービス内容を変更するには 9 を、…

2 **9** を押してください。

ガイダンス
ただいま…発信者番号案内を確認・変更するには 3 を、…

3 **3** を押してください。

ガイダンス
ただいま発信者番号案内は停止（または開始）に設定されています。このままでよければ 1 を、開始（または停止）にするには 2 を、このメニューを終了するには * を押してください。

4 確認してよければ **1** を 変更するには **2** を 押してください。

ガイダンス
【 1 を押した場合】 ただいま留守番電話（不在案内）に 設定されています。…
【 2 を押した場合】 発信者番号案内を開始（または停止） しました。…

5 ***** ***** ☎ を押して終了します。

●留守番電話サービスご契約時には、発信者番号案内機能は「停止」に設定されています。

●伝言メッセージを再生するには、再度 1 4 1 6 ☎、1 4 1 7 ☎ の操作を行ってください。

●発信者番号案内停止の状態でお預かりした伝言メッセージについても、本機能を「開始」に設定した後に伝言メッセージを再生することにより、発信者番号を確認できます。

●以下の場合で留守番電話サービスセンターに伝言メッセージをお預かりしたときは、受信日時、伝言メッセージのみのご案内となります。

・発信者の意思により発信者番号を通知しない場合
・発信者番号を送出することができない回線からの発信の場合
・公衆電話からの発信の場合
・本機能が停止の場合

8ページ ③ の続き

「すべて自分の声」に変更

4 **2** を押してください。

ガイダンス
発信音の後に応答メッセージを録音してく ださい。終わりましたら # を押してください。

応答メッセージを録音します。

※応答メッセージの録音時間は3分間です。

5 **#** を押してください。

ガイダンス
【録音した応答メッセージが再生されます】
このままでよければ 1 を、変更するには 2 を、この録音を取り消して変更前の応答メッセージを使用するには * を押してください。

6 **1** を押してください。

※この部分にもガイダンスがありますので、ガイダンスがはじまってから行ってください。

7 **＊ ＊ ☎** を押して終了します。

8ページ ③ の続き

「名前のみ自分の声」に変更

4 **4** を押してください。

ガイダンス
発信音の後に名前のみを録音してください。終わりましたら # を押してください。

名前のみを録音します。

※応答メッセージの名前の録音時間は10秒間です。

5 **#** を押してください。

ガイダンス
相手の方には次の名前のアナウンスが流れます。
【こちらは○○です。】
このままでよければ 1 を、変更するには 2 を、この録音を取り消して、変更を中止するには * を押してください。

6 **1** を押してください。

※この部分にもガイダンスがありますので、ガイダンスがはじまってから行ってください。

7 **＊ ＊ ☎** を押して終了します。

変更した応答メッセージは「システム音声」に戻すことができます。

[例]「すべて自分の声」から「システム音声」へ変更する場合

●ダイヤルボタン操作

1 **1 4 1 6 ☎** を押してください。

ガイダンス
× 件の新しいメッセージがあります。メインメニュー です。…サービス内容を変更するには 9 を、終了 するには * を押してください。

2 **9** を押してください。

ガイダンス
ただいま留守番電話に設定されています。不在案内に変更するには 1 を、応答メッセージを確認・変更するには 2 を、…押してください。

3 **2** * を押してください。

＊不在案内の応答メッセージを既に録音している場合は、2 の後に 1 を押してください。その後以下のガイダンスが流れます

ガイダンス
留守番電話の応答メッセージを確認するには 1 を、ご自分の声で再度録音するには 2 を、システム音声に変更するには 3 を、…押してください。

4 **3** を押してください。

ガイダンス
システム音声に変更しました。名前のアナウンスを利用するには 2 を、このメニューを終了するには * を押してください。

※「名前のみ自分の声」から「システム音声」へ変更する場合は、上記 ③ の操作が異なります。音声ガイダンスに従って操作してください。

※「すべて自分の声」「名前のみ自分の声」で登録したメッセージを「システム音声」に変更すると応答メッセージは消去されます。再び登録するにはあらためて録音してください。

発信者番号案内の設定

伝言メッセージと一緒に相手の方の電話番号を音声で聞くことができます。

ダイヤルボタン操作

1 **1 4 1 6 ☎** を押してください。

ガイダンス
×件の…があります。メインメニューです。…サービス内容を変更するには 9 を、…

2 **9** を押してください。

ガイダンス
ただいま…発信者番号案内を確認・変更するには 3 を、…

3 **3** を押してください。

ガイダンス
ただいま発信者番号案内は停止（または開始）に設定されています。このままでよければ 1 を、開始（または停止）にするには 2 を、このメニューを終了するには * を押してください。

4 確認してよければ **1** を 変更するには **2** を 押してください。

ガイダンス
【 1 を押した場合】 ただいま留守番電話（不在案内）に 設定されています。…
【 2 を押した場合】 発信者番号案内を開始（または停止） しました。…

5 **＊ ＊ ☎** を押して終了します。

●留守番電話サービスご契約時には、発信者番号案内機能は「停止」に設定されています。

●伝言メッセージを再生するには、再度 1 4 1 6 ☎、1 4 1 7 ☎ の操作を行ってください。

●発信者番号案内停止の状態でお預かりした伝言メッセージについても、本機能を「開始」に設定した後に伝言メッセージを再生することにより、発信者番号を確認できます。

●以下の場合で留守番電話サービスセンターに伝言メッセージをお預かりしたときは、受信日時、伝言メッセージのみのご案内となります。

・発信者の意思により発信者番号を通知しない場合
・発信者番号を送出することができない回線からの発信の場合
・公衆電話からの発信の場合
・本機能が停止の場合

不在案内を使う

電話に出られないことを伝えるガイダンスで応答し、伝言メッセージをお預かりしない機能です。

●長期出張や休暇などで伝言メッセージを聞くことができないときにご利用ください。

※不在案内機能と留守番電話機能を同時に設定することはできません。

不在案内の応答メッセージの録音

不在案内の応答メッセージは、ご自分の声で録音してください。システム音声はご利用いただけません。

ダイヤルボタン操作

1. 1 4 1 6 ☎ を押してください。

ガイダンス：×件の…があります。メインメニューです。…サービス内容を変更するには 9 を、…

2. 9 を押してください。

ガイダンス：ただいま…不在案内に変更するには 1 を、…

3. 1 を押してください。

ガイダンス：不在案内に変更します。発信音の後に応答メッセージを録音してください。終わりましたら # を押してください。

応答メッセージを録音します。

※応答メッセージの録音時間は3分間です。

4. # を押してください。

ガイダンス：【応答メッセージが再生されます】 このままでよければ 1 を、変更するには 2 を、この録音を取り消して留守番電話に戻すには ✱ を押してください。

5. 1 を押してください。

ガイダンス：ただいま不在案内に設定されています。…

6. ✱ ✱ ☎ を押して終了します。

ひとことアドバイス

留守番電話から不在案内、不在案内から留守番電話への切替は？

留守番電話機能、不在案内機能、それぞれの応答メッセージが登録されていれば、上記の ① ➡ ② ➡ ③ ➡ ⑥ の操作で切替えることができます。

※不在案内機能も留守番電話機能と同様に開始／停止ができますが、不在案内機能に切替えた状態で停止にすると、次に開始したときも不在案内機能のままになっています。不在案内機能を使ったときは、留守番電話機能に切替えるのを忘れないようご注意ください。

不在案内の応答メッセージの変更

不在案内で録音した応答メッセージの内容を変更する操作です。

ダイヤルボタン操作

1. 1 4 1 6 ☎ を押してください。

ガイダンス：×件の…があります。メインメニューです。…サービス内容を変更するには 9 を、…

2. 9 を押してください。

ガイダンス：ただいま不在案内に設定されています。…応答メッセージを確認・変更するには 2 を、…

3. 2 を押してください。

ガイダンス：留守番電話の…、不在案内の応答メッ セージを確認・変更するには 2 を、…

4. 2 を押してください。

ガイダンス：不在案内の応答メッセージを確認するには 1 を、変更するには 2 を、…

5. 2 を押してください。

ガイダンス：発信音の後に応答メッセージを録音してください。終わりましたら # を押してください。

応答メッセージを録音します。

※応答メッセージの録音時間は3分間です。

6. # を押してください。

ガイダンス：【応答メッセージが再生されます】 このままでよければ 1 を、変更するには 2 を、この録音を取り消して、変更を中止するには ✱ を押してください。

7. 1 を押してください。

ガイダンス：ただいま不在案内に設定されています。…

8. ✱ ✱ ☎ を押して終了します。

※ガイダンスは留守番電話サービスの設定状態により異なります。

●**留守番電話機能に設定している場合** 不在案内機能用の応答メッセージが既に録音してあれば、留守番電話機能に設定された状態でも不在案内の応 答メッセージは変更することができます。

通話中着信設定

通話中にかかってきた別の電話の着信をお知らせします。

●留守番電話サービスおよび転送でんわサービスをご契約の場合、同時に契約している他のネットワークサービスを利用することも可能です。

※本機能の設定は、通常の設定開始・停止とは別に行ってください。※本機能は通話中に別の電話がかかってきた場合にのみ作動します。それ以外（圏外や電話に出られない状態、電源を切っているときなど）は通常の設定に従って作動します。

留守番電話サービス、転送でんわサービスご契約時には、「通話中着信設定」は「開始」に設定されています（通話中に別の電話がかかってくると、着信したことを通知します）。
サービスコード操作で「開始」に設定できます。

サービスコード操作

1 * 1 4 6 # を押してください。

※なお、キャッチホンを「開始」に設定している場合は「通話中着信設定」を「開始」にする必要はありません。
※通話中着信設定を「停止」にするにはサービスコード #146# を押してください。

キャッチホンをご契約いただいている場合、キャッチホンが「開始」に 設定されていれば、通常どおりキャッチホンが受けられます。また、同時に留守番電話サービスまたは転送でんわサービスをご契約いただき、「開始」に設定されていれば、 設定した呼出秒数後に留守番電話サービスセンターへ接続もしくは転送先へ転送します（設定した呼出秒数経過後は、キャッチホンとして受けることはできません）。 通話中にかかってきた別の電話には、伝言メモは作動しません。

通話中着信動作

お話し中に通話中着信音「ププ…ププ…」が鳴って、別の電話がかかってきたことをお知らせします。

●キャッチホンをご契約の場合

キャッチホンが開始に設定されていれば、通常どおりキャッチホンを受けられます。

●留守番電話サービスにご契約の場合

留守番電話サービスが開始に設定されていれば、通話中の着信を留守番電話サービスで設定した 呼出秒数後に留守番電話サービスセンターに接続します。

●転送でんわサービスをご契約の場合

転送でんわサービスが開始に設定されていれば、通話中の着信を転送でんわサービスで設定した 呼出秒数後に転送先へ転送します。

ひとことアドバイス

通話中以外のときの作動について

着信があって、応答しなかった場合／電源を切っていたり、圏外の場合

留守番電話サービスのみをご契約の場合	留守番電話サービスを開始	留守番電話サービスセンターに接続
	留守番電話サービスを停止	呼出音、もしくは電源が 切れているか、 圏外にいる旨のガイダンス
転送でんわサービスのみをご契約の場合	転送でんわサービスを開始	転送先電話番号に転送 ※設定したリスト番号へ転送
	転送でんわサービスを停止	呼出音、もしくは電源が 切れているか、 圏外にいる旨のガイダンス
留守番電話サービスと転送でんわサービスをご契約の場合	留守番電話サービスを開始	留守番電話サービスセンターに接続
	転送でんわサービスを開始	転送先電話番号に転送 ※設定したリスト番号へ転送
		転送先がお話し中のときは留守番電話サービスセンターに接続するよう事前に設定している場合 留守番電話サービスセンターに接続
	留守番電話サービス、転送でんわサービスともに停止	呼出音、もしくは 電源が切れているか、 圏外にいる旨のガイダンス

【通話中着信設定のご利用にあたって】

●設定は、留守番電話サービス、転送でんわサービスをご契約いただいている携帯電話から行います。一般電話、NTT公衆電話、他の携帯電話などからの遠隔操作はできません。

●通話の前に、あらかじめご希望の設定をしておく必要があります。

【発信呼出中に着信があった場合】

●留守番電話サービス（転送でんわサービス）開始中に着信動作選択を「通常着信」「着信拒否」に設定し、発信呼出中に着信があった場合は、留守番電話サービス（転送でんわサービス）に接続します。

他の電話機からの 遠隔操作

一般電話機などから遠隔操作が行えます。 ご利用には4桁のネットワーク暗証番号が必要です。

遠隔操作の開始／停止の設定を行います

ご利用中の携帯電話から操作します。ご契約時は、「遠隔操作が利用できない状態」に設定されていますので、あらかじめご利用中の携帯電話で遠隔操作を「開始」に設定する必要があります。

ダイヤルボタン操作

1 **1 5 9** ☎ を押してください。

ガイダンス
遠隔操作を停止にするには数字の 0 を、開始にするには数字の 1 を入力してください。

2 **1**（開始） **0**（停止）
「プ・プ・プ…」という音を確認 したらどちらかを押してください。

ガイダンス
【 1 を押した場合】
ただいまから遠隔操作が可能です。
【 0 を押した場合】
ただいまから遠隔操作は行えません。

3 ☎ を押して終了します。

●遠隔操作で各種設定が行える電話機は ドコモの携帯電話、一般電話、NTT公衆電話などから各種操作ができます。*1 *2 なお、プッシュ信号の送出でき る機種に限ります。外形上はプッシュ電話機でも、ダイヤル回線を利用している電話機では、0 9 0 - 3 1 0 - 1 4 1 ✕ ☎ （留守番電話サービス）、0 9 0 - 3 1 0 - 1 4 2 ✕ ☎（転送でんわサービス）の後、お客さまの電話番号を発信する際に、✻（トーン）のボタンを押すなどして、プッシュ信号（ピッポッパ音）を送る操作が必要とな ります（切替の操作は電話機の種類によって異なります）。

＊1 他社の携帯電話・PHS、NTT以外の公衆電話、NTT列車公衆電話では操作できません。 ＊2 IP電話は操作できない場合があります。

ひとことアドバイス

遠隔アクセスロック機能で不正使用を防止! 他の電話機から遠隔操作を行うとき、ネットワーク暗証番号を一定回数誤って入力すると、第三者による不正使用を防ぐため、遠隔操作は自動的に停止します。

●暗証番号誤入力回数が連続で3回に達したとき→センターとの接続を切断します。
※この段階では、まだ遠隔操作は「停止」の設定にはなりません。
●暗証番号誤入力回数が連続で4回に達したとき→センターとの接続を切断し、遠隔操作を「停止」にします。

遠隔アクセスロック解除方法
ご利用中の携帯電話から遠隔操作開始の設定を行うか、ネットワーク暗証番号の変更手続きを行ってください。
※暗証番号が再付与されたときは、遠隔操作は「開始」に設定されています。

他の電話機から遠隔操作で各種設定を行います

※下記操作を行う場合は、あらかじめ遠隔操作を「開始」の状態にしてください（53ページ参照）。

1 ❶ドコモの携帯電話、一般電話、NTT公衆電話などから操作する場合

0 9 0 - 3 1 0 - 1 4 ✕ ✕ ☎

❷ 海外にある一般電話などから操作する場合

滞在国の国際電話アクセス番号 - 8 1 - 9 0 - 3 1 0 - 1 4 ✕ ✕ - 0 - ☎

を押してください。

（ 1 4 ✕ ✕ は、お客さまが行いたい操作の操作番号を押してください。）

ガイダンス
お客さまの電話番号を押してください。

留守番電話	1 4 1 1	留守番電話サービスの開始
	1 4 1 0	留守番電話サービスの停止
	1 4 1 7	新しい伝言メッセージの再生
	1 4 1 6	保存した伝言メッセージの再生、留守番電話サービスの設定
	1 4 1 9	留守番電話サービス呼出時間の設定
転送でんわ	1 4 2 9	転送でんわサービスの各種設定
	1 4 2 1	転送でんわサービスの開始（転送先の指定）
	1 4 2 0	転送でんわサービスの停止

2 0 ✕ 0 - ✕ ✕ ✕ ✕ - ✕ ✕ ✕ ✕

「プ・プ・プ…」という音を確認した後、ご契約中の携帯電話番号を押してください。

ガイダンス
ネットワーク暗証番号を押してください。

※電話番号の入力を間違えたときは、✻ を押して訂正することができます。

3 ✕ ✕ ✕ ✕（ネットワーク暗証番号）

「プ・プ・プ…」という音を確認した後、ネットワーク暗証番号（4桁）を押してください。

これ以降の手順はご利用中の携帯電話からの操作と同様です。ガイダンスに従って各種操作を行ってください。

●遠隔操作にあたってのご注意

［ドコモの携帯電話、一般電話、NTT公衆電話などから操作する場合］
- 留守番電話サービスの開始、停止、呼出時間の設定、転送でんわサービスの開始、停止など各種設定については通話料は無料です。ただし、ホテルの室内電話から遠隔操作を行うと、ホテル側からその通話料を請求される場合があります。

［海外にある一般電話などから操作する場合］
- 発信者に対してご利用いただいた国の国際通話料が直接かかります（請求書には含まれません）。また、ホテルの室内電話から遠隔操作を行うと、ホテル側からその通話料を請求される場合があります。
- 操作を行う国や電話機によっては、ご利用いただけない場合があります。
- 転送先を海外へ設定するには、あらかじめ弊社へのお申込み（国際転送サービス）が必要となります

ご利用料金

お申込み手続きが必要です。

月額使用料 300円（税別）　　**操作料金** 以下の表をご覧ください。

種　別	通話料	ダイヤルボタン操作	料　金	
サービスの開始	無料	1411	-	
サービスの停止	無料	1410	-	
新しい伝言メッセージの再生	有料 *1 *2	1417	契約携帯電話から操作	ご契約のプランに応じた一般電話へ発信する際の 通話料金が適用
		090－3110－1417	Xi・5Gから遠隔操作	
			一般電話から遠隔操作 *4	
			NTT公衆電話から遠隔操作 *4	
保存した伝言メッセージの再生 応答メッセージの変更 発信者番号案内・ 不在案内機能の設定	有料 *1 *3	1416	契約携帯電話から操作	
		090－3110－1416	Xi・5Gから遠隔操作 *4	
			一般電話から遠隔操作 *4	
			NTT公衆電話から遠隔操作 *4	
呼出時間の設定	無料	1419	-	
遠隔操作の設定	無料	159	-	

*1 音声ガイダンスが流れはじめた時点から、通話料がかかります（「端末画面からの操作」の場合も同様です）。
*2 1417 で操作した場合、新しい伝言メッセージが蓄積されていないときは、通話料はかかりません（「端末画面からの操作」の場合も同様です）。
*3 1416 で操作した場合、留守番電話サービスセンターに伝言メッセージが蓄積されていなくても、通話料がかかります（「端末画面からの操作」の場合も同様です）。
*4 他の電話機から遠隔操作を行った場合でも、ご契約携帯電話番号への請求となります。

ご利用上の注意

●契約内容変更時のご注意

- 電話番号保管、電話番号変更、解約時には蓄積された伝言メッセージはすべて消去されます。名義変更、承継時については消去されません。
- 利用の一時中断中は留守番電話サービスの各種操作（遠隔操作を含む）をご利用いただけませんが、毎月の使用料はお支払いいただきます。なお、蓄積された伝言メッセージは、最初に録音された時点から72時間を超えると順次消去されます。
- 名義変更時、譲り渡す方は必ず蓄積された伝言メッセージをすべて消去してください。譲り受ける方にメッセージを聞かれてしまう恐れがあります。また、譲り渡す前に必ずサービスを停止してください。手続き中に伝言メッセージが録音されることがあります。
- 譲り受けた方は、必ずネットワーク暗証番号の変更を窓口にて行ってください。譲り渡した方に伝言メッセージを聞かれてしまう恐れがあります。また、設定されている応答メッセージをご確認のうえ、必要に応じ応答メッセージの変更を行ってください。

●他のサービスとの併用

- 転送でんわサービスと同時にご契約いただいている場合、留守番電話サービスか転送でんわサービスのいずれかを開始すると、他方は自動的に停止となります。また、現在サービス中のものを停止しても他方は自動的に開始にはなりません。

●その他のご注意

- 留守番電話機能と不在案内機能は、同時に設定できません。
- 留守番電話サービスセンターに一時的にかかりにくくなっている場合には、その旨のメッセージが流れることがあります。このような場合には、しばらくたってからおかけ直しいただきますようお願いいたします。
- Xi・5Gデータ通信専用プランをご契約の場合は、本サービスをご利用いただけません。
- 一部のスマートフォンにおいて、未確認の伝言メッセージ※の件数が増減した際に、ショートメッセージサービス（SMS）で「VM：○○」が配信されます（○○部分に未確認の伝言メッセージの件数が表示されます）。
  当該SMSについて配信停止や拒否設定を行うことはできません。当該SMSの受信料は無料です。
  ※未確認の伝言メッセージとは、留守番電話サービスセンターに登録された後、まだ消去／保存されていない伝言メッセージのことです。
- ドコモ留守電アプリを活性化（初期設定完了や「メッセージダウンロード利用機能」を「利用する」に変更）した際、「VM：00」のSMSを送信し、以降の「VM：○○」SMS送信を停止します。